

授業科目	フランス語入門					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	選択	開講年次	2	開講時期	前期
担当教員	麻生 恵美						
授業概要	初心者を対象とした授業で、フランス語の初步を習得し、基礎的レベルのフランス語を理解できるようになります。CECRL（ヨーロッパ言語共通参照枠）のA1レベルで必要とされる、日常生活で用いる簡単なフランス語を、読み・書き・聞き・話す能力を段階的に身につけることを目標とします。さらに、学んだことを活かして翻訳の練習をしたり、比較的長い会話をする実践的な活動も行います。また、映像視聴を通してフランス語圏の文化について理解を深めます。						
授業形態	対面授業			授業方法	グループワーク、Google Classroomでの授業資料公開		

## 学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	目的や場面に応じて、以下の4技能を運用できる。 聞く力：学校、娯楽で普段出会うような身近な話題について、ゆっくり、はっきりとした話し方であれば、大体の内容が理解できる。 読む力：よく使われる言葉で書かれた文章や、起こったこと、感情、希望が表現されている私信の概要を理解できる。 話す力：自分の経験や出来事、希望などを簡単な方法で語り、意見や計画に対する理由や説明を簡潔に示すことができる。 書く力：身近で個人的に関心のある話題について、簡単でつながりのある文章を作成したり、私信で経験や印象を書くことができる。
	学習を通して聞く、読む、話す、書くという4つの技能による言語活動が十分に行われ、知識の獲得にとどまらず実践的な場面で内容を理解し表現することができる。

## 評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	42%	
小テスト	24%	中間テスト
レポート	0	
発表（口頭、プレゼンテーション）	22%	ペア会話など
レポート外の提出物	12%	宿題
その他	0	

## カリキュラムマップ（該当DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	○	ナンバリング EN10508J T010508J
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	--------------------------------

## 学習課題（予習・復習）

1回の目安時間（時間）

次回学習する教科書の範囲を読む

1

学習範囲の文法・語彙の確認をする

## 授業計画

第1回	フランスクイズ Leçon 1：挨拶をする、名前を言う
第2回	Leçon 1：名前のスペルを言う

第 3 回	Leçon 2 : 国籍を言う、職業を言う
第 4 回	Leçon 2 : 出身地を言う
第 5 回	Leçon 3 : 話せる言語を言う、専攻を言う
第 6 回	Leçon 3 : 好きなことを言う
第 7 回	前半のまとめの練習問題 (Leçon 1~3)
第 8 回	中間テスト (Leçon 1~3) フランスの地理と文化
第 9 回	Leçon 4 : 住んでいる国や都市を言う
第 10 回	Leçon 4 : 否定する
第 11 回	Leçon 5 : 持ち物を言う、授業について話す
第 12 回	Leçon 5 : 年齢を言う
第 13 回	Leçon 6 : 行き先を言う、家事について話す
第 14 回	Leçon 6 : 普段することを語る
第 15 回	後半のまとめの練習問題 (Leçon 4~6)
テキスト	北村亜矢子、Durrenberger Vincent 「プチ・マエストロ 1」(朝日出版社)
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	辞書:『プチ・ロワイアル仏和辞典』(旺文社)・『クラウン仏和辞典』(三省堂)・『ディコ仏和辞典』(白水社) 参考書:西村牧夫ほか『コレクションフランス語 III 文法』(白水社) 東京外語語大学言語モジュール: <a href="https://www.coelang.tufs.ac.jp/mt/">https://www.coelang.tufs.ac.jp/mt/</a> OVNI オヴニー・パリの新聞: <a href="https://ovninavi.com/">https://ovninavi.com/</a>
課題に対するフィードバックの方法	授業中の発話に関しては口頭でフィードバックします。中間テストは採点後、返却します。
学生へのメッセージ・コメント	遅刻・欠席をしないようにしてください。コミュニケーション主体の授業につき、クラスメイトと助け合って積極的に参加することを求めます。